

すなやま支援員 Vol. 9 だより



平成 31 年 1 月 発行

発行者：砂山地域集落支援員 阿部久美子

拠点施設：ぎよぎよかい めでたや

住所：塩谷 1181 電話・告知端末：62-7273

買い物弱者支援事業「ささえ隊」～NPO法人希楽々×イオン村上東店～

買い物弱者支援事業として NPO 法人希楽々さんが主催し、村上市が共催する「ささえ隊」参加者を募り、バスに乗ってイオン村上東店へ出かけ、店内でのウォーキングや体操、特典体験、そしてお買い物もできるということで、とても充実した内容になっています。

今回は砂山地域の皆さんも大勢参加されるとのことで、一緒に参加させていただき体験してきました。



各集落（希望に応じ自宅付近）まで送迎してもらえる手厚いサービス！
スタッフが同行しているのでちょっとした修学旅行のよう♪
この日（12月17日）の参加者は13名。みなさん楽しみにしていた様子で、笑顔でバスから降りてくるのが印象的でした。



お買い物は
楽しいですね



プラザ側2階の休憩所までエレベーターやエスカレーターを使って集合。
歩くのが大変な人はショッピングカートを押しての移動です。女の人が集まるとお話にも花が咲きます！



首のストレッチや、座ったままできる簡単な体操を希楽々のスタッフに教えてもらい実践中！
見ていると簡単そうで一緒にやってみたのですが、無理なく体を動かすことができよく考えられているなと思いました。



興味のある方は是非参加してみ
てはいかがでしょうか。

- ・参加費：500円
- ・対象：概ね60歳以上の方
- ・申込先：NPO法人 希楽々
(TEL 66-8119)

イオンさんから提供された特典の甘酒を試飲したり、軽くて暖かいフリースの説明を受けた後、実際にお買い物！

今後は、2月14日(木)と3月15日(金)に実施される予定です。

有終の美 ～平林中学校～



今年の3月で72年間の歴史に幕を閉じる平林中学校。現在の生徒数は、1年生21名、2年生24名、3年生25名の計70名です。ご着任されてから3年間、廣川校長先生が見てこられた平林中学校への思いや子供たちについてお話を伺ってきました。



平林中学校第20代校長
ひろかわ じょう
廣川 乗 校長先生

平林中学校の生徒はとても素直で、何事にも良い表情で一生懸命に取り組む素晴らしい子供たちです。目標に向かってまっすぐ取り組める子供たち。「こんな学校にしたいな」という理想の姿が、今の平林中学校ではないかと感じています。

そんな平林中学校が閉校になるのは寂しいのですが、生徒たちには将来色々なところで活躍し、地元に戻ってきて来てくれることを願います。

平中に対する地域の思いや地域の人たちに支えられ、閉校記念事業にもご協力いただき大変感謝しています。統合しても、地域との関わりを大切にし、地域の方々に支えていただける学校でありたいと思います。

いいね！

平林中学校がなくなると、子供たちが地域から離れていくのではないかと不安に思っていました。廣川先生から、「生徒たちは地域との関わりを大切にしたいと考えている」というお話をお聞きし、とてもうれしく思いました。中学校が統合しても、子供たちと一緒に地域を盛り上げていけるような取組みを考えていきたいですね。



～夢・友・学び～

- ◆ 善悪の目
- ◆ 本気の耳
- ◆ 挨拶の声

平林中学校の「教育目標」と「進みゆく三つの力」は、新・神林中学校にも引き継がれます。



きよぎよかい
めでたや



毎週火曜・金曜の営業です。

こめ、みそ、しょうゆ、干し魚、お菓子など塩谷の物を中心に、お惣菜、筋子、たらこ、野菜などを販売しています。

是非一度、お立ち寄りください！

あけましておめでとうございます！

昨年中は色々な集落にお邪魔してお話を聞かせて頂き普段お話をする機会がない方のお話も聞けて私にとってとても有意義な1年になりました。ありがとうございました。

本年も相変わらずよろしく願いいたします。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

すなやま支援員だよりについてご意見、ご希望がございましたら、お気軽にお問合せください。

E メールアドレス: sunayama-shien@sea.plala.or.jp